

「保育」という おしごと

— 保育者からのメッセージ —



一人ひとりの個性に寄り添い、
子どもたちと共に成長し続けます

なところは補い合いながら、子どもたちの成長を見守ることができます。また、たくさんの先生に支えられながら、自分自身も学びながら保育をすることができます。

保育所は子どもたちと一緒に自分も成長できる場です。これからも、子どもたちの感性豊かな心と笑顔に囲まれて、楽しく仕事に取り組みながら、成長していきたいと思えます。

百塚保育所

塙春奈主任保育士

私は、小さい頃から子どもと関わる仕事に就きたいと思っていました。それは、保育士だった母の背中を見て育ったことと、幼稚園や小学校ですてきな先生に出会ったことがきっかけです。

念願の保育士になり、元気いっぱいの子どもたちと駆け回ったり歌を歌ったり。いろいろな行事を通して、たくさんの子どもたちの成長を見ました。

を把握し、引き出していけるような保育を目標に、子どもたちと関わることを心掛けています。

うまくいくことばかりではありませんが、毎日試行錯誤を繰り返しながら保育をしています。子どもたちが苦手なことにも最後まで諦めずに挑戦して壁を乗り越えた時や、「楽しかったね！またやりたいね！」と遊びに満足してキラキラした笑顔を見せてくれた時には、感動したり、元気をもらったりして、「保育士になって良かった」とやりがいを感じることもできます。

子どもたちだけでなく、保育士たちも「十人十色」です。それぞれがすてきな「引き出し」を持っているので、苦手なところは補い合いながら、子どもたちの成長を見守ることができます。また、たくさんの先生に支えられながら、自分自身も学びながら保育をすることができます。

9月10日は「下水道の日」

下水道はみんなの財産です！
ルールを守って大切に使いましょう！



下水道マスコットキャラクター
「スイスイ」

【下水道に接続しましょう】

下水道は家庭や事業所から出る汚水を、きれいに自然に返し、快適で衛生的な生活環境をつくります。下水道が整備された地域の方は、早めに下水道へ接続してください。

【異物を流さないでください】

下水道には何でも流せるわけではありません。**下水道管の詰まりや破損の原因となる異物は、絶対に流さないでください。**

流してはいけない物▼▽水に溶けない紙(ティッシュペーパー、紙おむつ、生理用品等)▽家庭ごみ(ゴム、ビニール、プラスチック容器)▽布類(タオル、下着等)▽油脂類(食用油、機械油等)▽生ごみ(野菜の切りくず、残飯等)▽揮発物(アルコール、ガソリン、灯油等)▽その他のごみ、土砂等

【排水設備のお手入れをしましょう】

宅地内の排水設備は、定期的な点検、清掃を行いましょ。また、飲食店や厨房施設に設置されているグリーストラップ(排水に含まれる油脂や生ご

みなどを取り除く装置)は、中にたまった油脂や残飯等を取り除き(毎日行うことが望ましい)、廃棄物として処理してください。

【排水管が詰まってしまった場合は…】

異物が流れ込んで詰まりが生じた場合、宅地内の修繕費用は自己負担となります。また、村が管理する下水道管等に異常が生じ、その原因が特定の方から出された汚水(異物)であると判断されたときは、修繕費用や清掃費用をご負担いただきますのでご注意ください。

【問い合わせ】

下水道課管理・業務担当(☎282-1711 内線1192)

村内で、下水道のポンプにタオル等が絡まる事故が発生しています。タオル等を取り除くことで再び運転することができましたが、ポンプが破損すれば下水道の利用に支障が生じることもあります。**トイレトペーパー以外の固形物を流すことは絶対におやめください。**

